

S

広報さらべつ 8月号

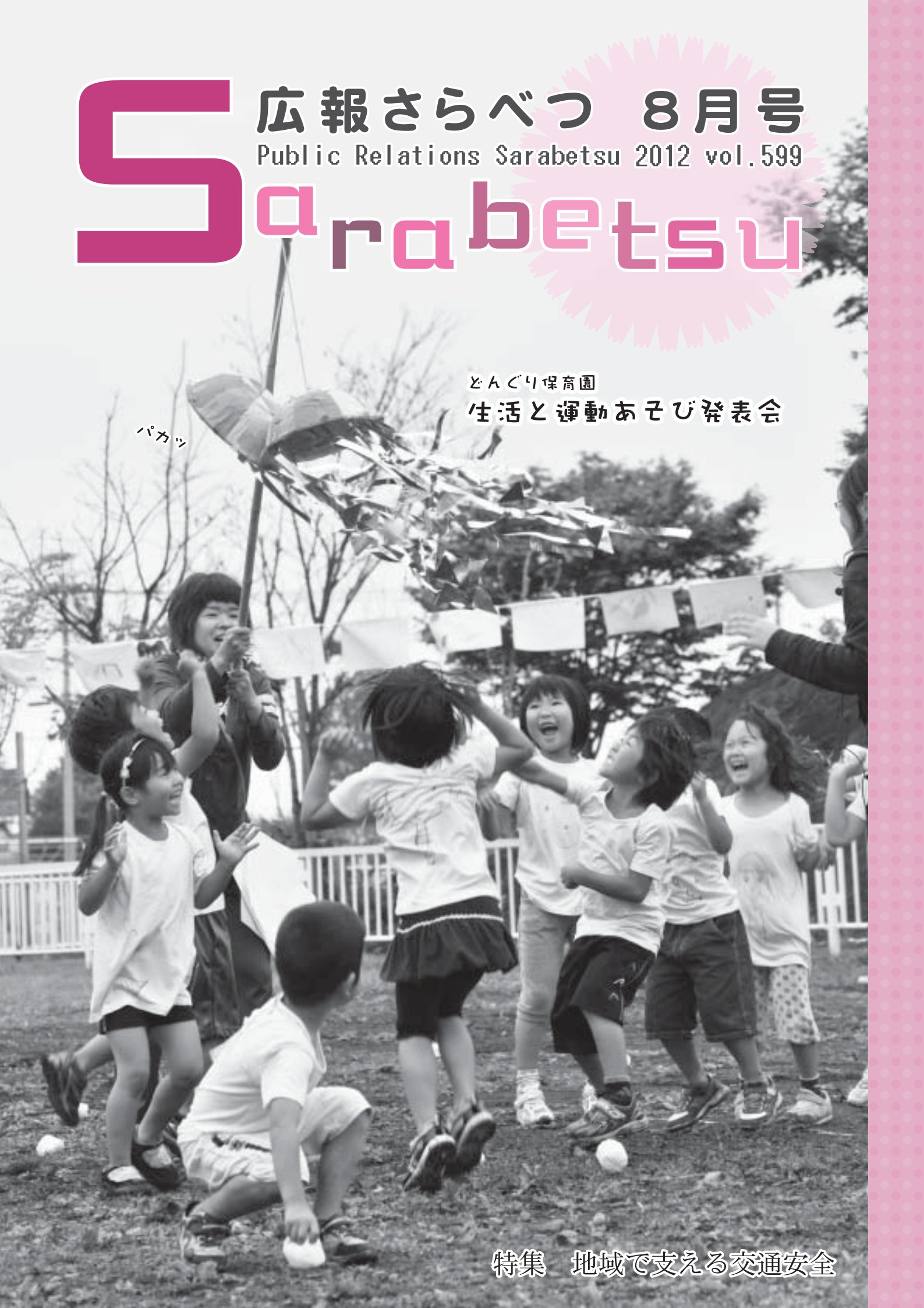
Public Relations Sarabetsu 2012 vol.599

arabetsu

とんどり保育園

生活と運動あそび発表会

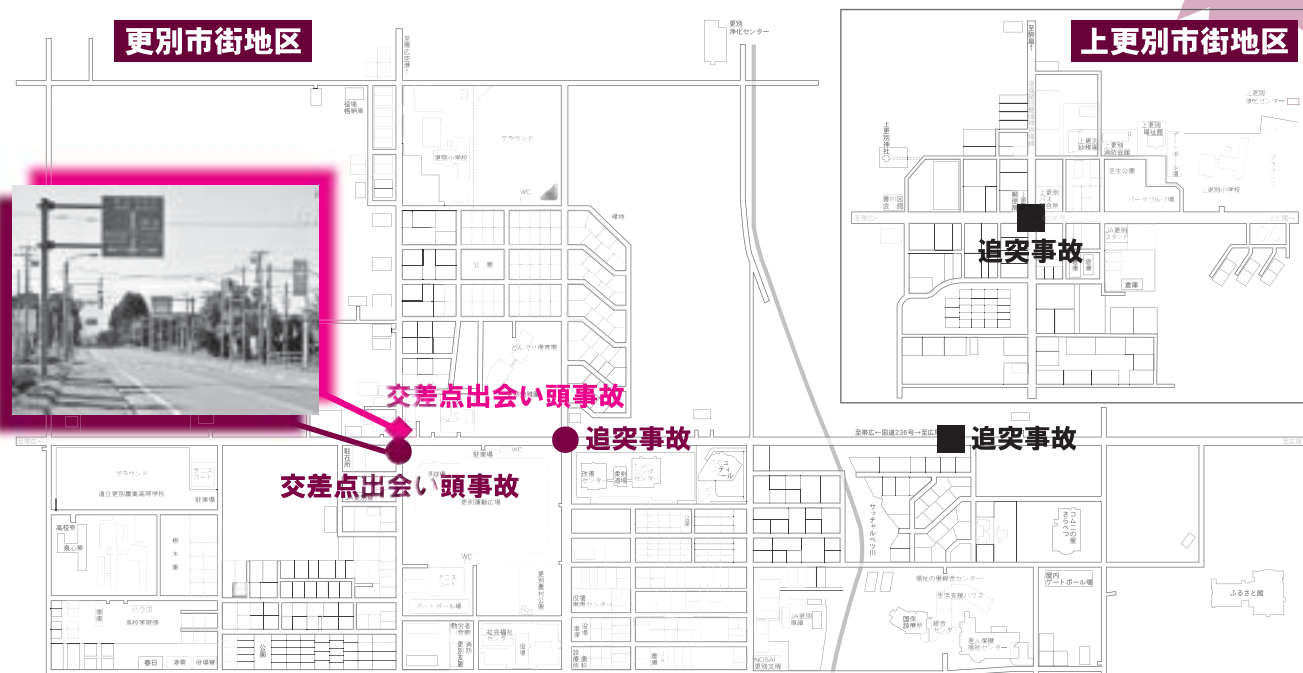
パカッ



特集 地域で支える交通安全

更別村傷者交通事故発生マップ

更別市街地区



上更別市街地区



交差点出会い頭事故

交差点出会い頭事故

追突事故

追突事故

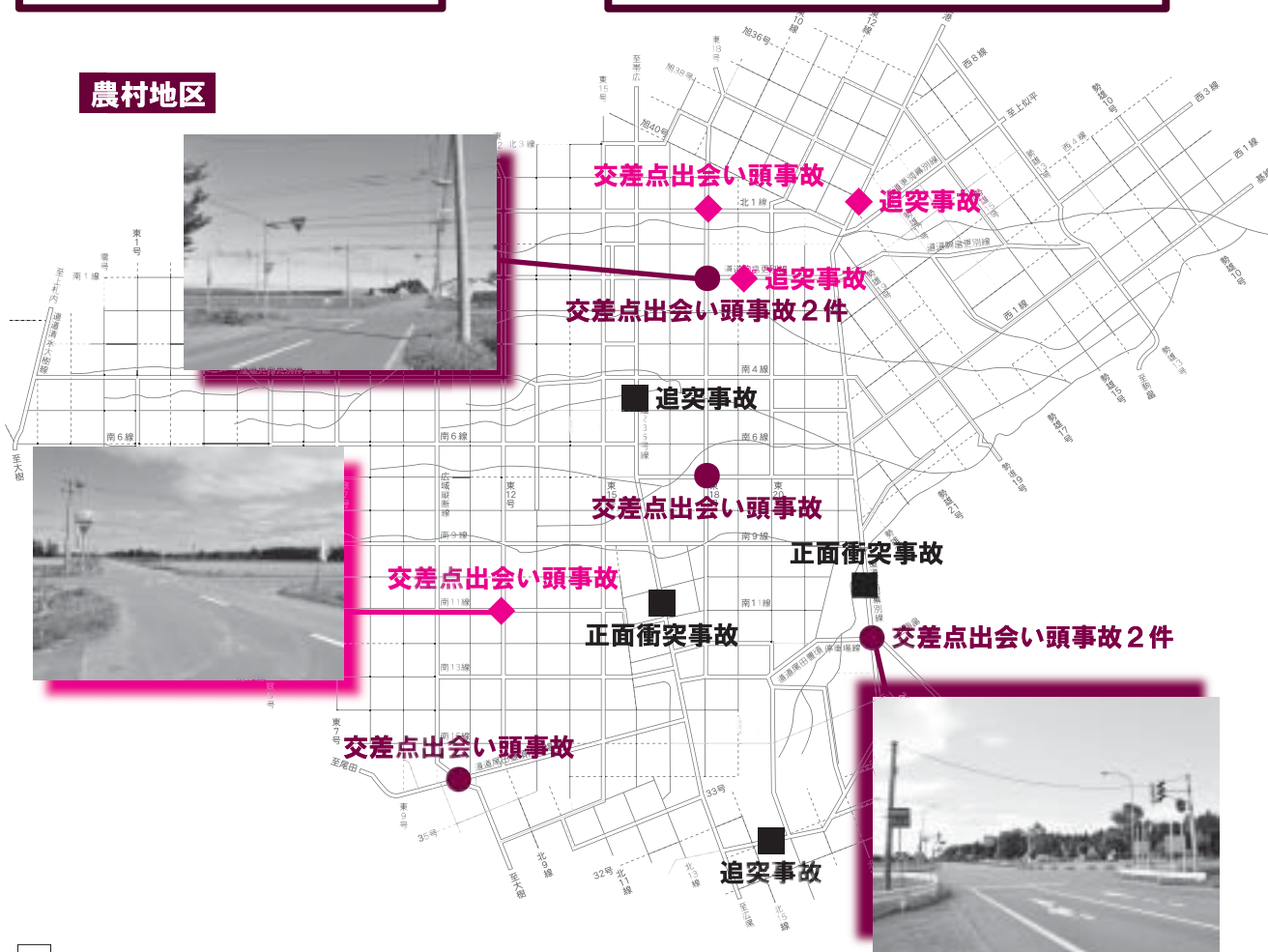
年別発生件数

平成21年 ◆ 5件
平成22年 ● 8件
平成23年 ■ 6件

事故種別件数

交差点出会い頭事故 10件
追突事故 7件
正面衝突事故 2件

農村地区



交差点出会い頭事故

追突事故

交差点出会い頭事故2件

追突事故

交差点出会い頭事故

正面衝突事故

交差点出会い頭事故

正面衝突事故

交差点出会い頭事故2件

交差点出会い頭事故

追突事故

目標交通事故死ゼロ日数 2000日

特集

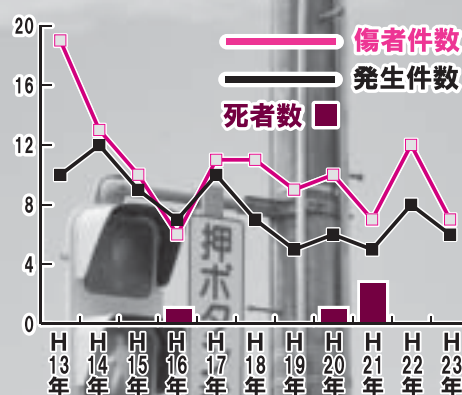
地域で支える

交通安全

平成21年10月に村道東18号北1線交差点で3人が死亡する痛ましい事故が発生。あの日から1000日が過ぎましたが、今だ交通事故が後を絶ちません。

村では平成23年度から平成27年度までを計画期間とする「更別村交通安全計画」を策定。この中で交通事故死ゼロ日数の目標を2000日と定めています。この目標を達成させるため、さまざまな安全対策に取り組んでいます。また、地域の団体や企業などでも交通安全を願う取り組みが積極的に行われています。

どうしたら交通事故を無くすことができるのか？家族や友人、恋人に悲しい思いをさせないようにドライバー本人が安全運転に心掛け、周囲を常に気にしながら運転する必要があります。それは、住民一人ひとりが自ら安全で安心な交通社会を構築していくこととする前向きな気持ちが重要な鍵となります。



更別村傷者交通事故発生状況

減らない交通事故
全国的に交通事故死は年々減っているものの、交通事故じたいはそれほど減っているわけではありません。交通事故死が減っている要因としては、車が事故を起こした際の防衛装置の性能が数年前と比べて飛躍的に進歩していることがあげられます。大事に至らないだけで、村でも交通事故が多く発生しています。

見られていますよ、その運転！
運転手同士、運転手と歩行者などがすれ違うことに頭をコクリと挨拶。よくみられる光景です。車をみただけで何処どこに住んでいて、何処どこで働いている。さんだ！ということが思っている以上に分かっています。猛スピードで交差点を曲がる運転手。制限速度を無視する運転手。シートベルトをしない運転手。常に周りから自分の運転が見られているという意識をもって運転してください。

7月31日現在
更別村交通事故死ゼロ日数
1095日

飼い主の皆さんへ

犬を飼われている方には、登録・狂犬病予防注射・糞を始末する義務があります。

これらのことは法律や村の条令で定められていますので守らない場合は罰則などが課せられる場合があります。

飼い主の皆さんは、他人に迷惑をかけないようにしつけをし、責任を持ち、ルールとマナーを守るようお願いします。



■飼い犬の登録

犬の所有者は、犬を取得した日(生後90日以内の犬を取得した場合は、生後90日を経過した日)から30日以内に犬の登録を申請しなければなりません。登録は1回行えば生涯にわたって有効です。

■登録内容の変更届け

犬が死亡したとき、所在地が変更になったときなど登録内容の変更が生じたときは、30日以内に届け出をしてください。

■狂犬病予防注射の接種

生後3ヶ月以上の犬は、毎年1回、必ず受けさせなければなりません。

鑑札を必ず首輪に付けてください。
犬は、絶対に放し飼いをしないでください。

ぼくからあなたへ お願いがあります

■ぼくの糞を拾ってください

自分では拾うことができません。ぼくの糞を拾うことができるのはあなただけです。近くに誰かがいたら拾ってくれるのに、何でぼくとあなたしかいないときは拾ってくれないの？

みんなはちゃんと拾ってもらえてるのに、どうしてぼくの糞だけ拾ってもらえないの？

ぼくが楽しみにしている公園。
子どもたちも楽しみにしている公園。
『土になるから...』なんて思わないで！あなたの代わりに、ぼくの糞を拾ってくれている人がいることを分かってください。

■10の約束をしてください

ぼくは10年から15年しか生きられません。あなたと一緒にいられないことが、どれだけ辛いかわかる前にどうかそのことを考えてください。
あなたがぼくに望んでいることを理解できるまで、時間をください。
ぼくを信じてください。それだけでぼくは幸せです。
あんまりたくさん怒ったり、罰として閉じ込めたりしないでください。あなたには仕事や楽しみがあるし、友達だって居るけど、ぼくにはあなたしか居ません。
たまには話しかけてください。言葉の意味は分からないけど、声で分かっています。
ぼくへの接し方をちゃんと考えてください。ぼくはそれを絶対忘れないから。
ぼくにはあなたを傷つけることができる歯があるけど、傷つけないようにしていることを、叩く前に考えてください。
いうことを聞かなかったり、怠けたりするからって、ぼくを叱る前に何が原因か考えてみてください。ちゃんとしたご飯はくれた？日中太陽が照りつける中、外に放置してない？もう身体が弱る年齢なのかも...

ぼくが年をとっても面倒を見てください。あなたも同じように年をとります。
ぼくの最期のときはそばで見送ってください。「見ていられない」とか「私の居ないところで逝かせてあげて」なんて絶対言わないでください。一緒に居てくれるだけで安心します。あなたのことが大好きだってことを絶対に忘れないでください。

物損交通事故も多数発生
傷者交通事故は農村地区で多く発生している一方、物損交通事故は更別市街地区で多く発生しています。スピードが出ていない分、大事に至っていないものの一歩間違えば大事故に繋がります。歩行者も多く行き交う市街地区です。十分に注意を払い運転してください。



駐車場で出入りの際は周りに人がいないか、車が接近していないかを必ず確認してください。

交差点 見る待つ止まる いつだって



事故発生マップから分かること
村の平成21年〜平成23年の傷者交通事故発生状況をみると、交差点出会い頭事故が10件で、ほかの事故と比較して非常に多いことが分かります。いずれも農村地区が殆どで『止まれ』の標識や信号機がある箇所での交通事故。その大半はドライバーの無理な運転と不注意が原因となっています。
また、発生場所は国道、道、高規格幹線道路中札内インターチェンジに続く村道東18号で多く発生していることが分かります。いずれも直線でスピードを出しやすく、交通量が多い場所です。法定速度を超えないよう安全運転に心掛け、気持ちにゆとりをもって運転してください。
●交差点出会い頭事故防止のポイント
・交差点手前では、速度を落とし、左右からの車両や歩行者などを確認する。
・相手車両側に一時停止標識がある交差点でも油断しない。
・交通量の少ない郊外の交差点でも、左右の安全確認を確実に行う。

地域の取り組み

村地域安全コミュニティ村民会議が各行政区の協力を得て村内各所に交通安全旗を設置。注意喚起看板の取り付けやパトライト作戦、子どもを対象に新入学児童の街頭指導や高齢者を対象に安全運転体験教室を開催しています。
各幼稚園や小学校では園児・児童を対象に青空交通安全教室を開催し、更別農業高校ではドライバーに対して安全運転の呼びかけをしています。
また、毎年秋には村内各団体の協力を得て旗の波作戦にも取り組んでいます。



村の取り組み

交通安全指導員を配置し、毎月15日の『道民交通安全の日』に街頭指導を実施。交通安全教室やイベント時の指導などを行っています。
毎年、帯広警察署へ交差点危険箇所などに規制標識の設置要望をするともに、今年度新たに、村が管理する村道において警戒標識を大きいものに取り替え、交差点では、67箇所に『交差点注意』と路面表示をし、41箇所にゼブラ線を引き交通事故未然防止に取り組めます。



交通事故ゼロの思い



今年度末高規格幹線道路が開通予定

●問い合わせ
住民生活課住民生活担当
☎52・2112



変わる交通事情
高規格幹線道路が今年度末に開通を予定しており、本村の交通事情が大きく変化することが想定されます。特に更別インターチェンジがある村道南1線を軸にして交通量が倍増すると考えられ、住民以外の車が多く市街に流れ込み、交通量の少ない村道が一変する可能性があります。
更別村の道に詳しくないドライバーが標識を見逃したり、道を間違えて急な進路変更などをする場合が考えられます。『だるう運転』ではなく、かもしれない運転を心掛けるよう十分に注意してください。



7/13

更別幼稚園夏祭り



7/6

上更別幼稚園七夕まつり



子どもたちの夏祭り

7月に入り、村内両幼稚園、どんぐり保育園、上更別小学校で子どもたちが楽しみにしていた恒例の夏祭りが行われました。上更別幼稚園で開催された『七夕まつり』では、浴衣を着た子どもたちが飾り付けられた笹の葉を輪に踊ったり、ゲーム、花火などをして楽しみました。



7/20

どんぐり保育園
そうめん流し

7/26

上更別小学校
花火あんどん祭り



2012 第10回記念大会 国際トラクターBAMBA

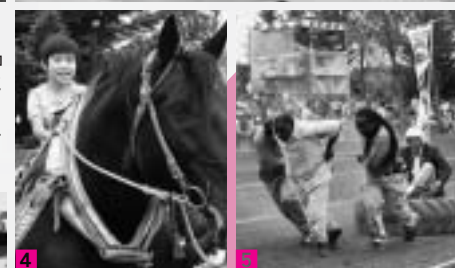


7月8日、村ふるさと館周辺で、第10回記念大会国際トラクターBAMBAが開催されました。大会では、出場した36台のメカ馬(トラクター)が白熱したレースを繰り広げるなど大いに盛り上がりを見せ、来場者数は過去最多となる1万7千300人を記録しました。

この大会のため一年がかりで準備を進めてきた実行委員の皆さん。村内在住のメンバーを中心に186名が参加しています。年齢も、職業も違う皆さんが一つにまとまって作り上げた村一番のイベント「BAMBA」を、回を重ねることに進化を続けるイベントの様子をお伝えします。



1 メカ馬ロードパレードで手旗を振る子どもたち 2 予選レースがスタート 3 更別村出身で人気ロックバンド『ALVINO』のボーカルを務める翔太さんのステージ 4 リッキーの乗馬体験コーナー 5 10回目を記念して行われた人間バンパ 6 会場には大勢のお客さん 7 レース後のトラクターを洗浄する環境対策部会の皆さん 8 コース整備をするレース部会の皆さん



実行員
委員

186名

の力

無限

大

ト迫

力



保健だより

vol. 17 保健師 木村 美幸



テーマ『地域包括支援センター紹介』

『地域包括支援センター』は、介護、医療、福祉などの関係機関と協力し、高齢者やその家族の皆さんが、住み慣れた更別村でいつまでも自分らしく安心して生活が続けていくことができるよう、健康や生活など、あらゆる面からサポートするための総合相談窓口です。

高齢者本人や家族、地域のみなさん

～高齢者に関する相談～

■介護や健康についての相談

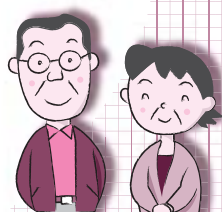
- 介護保険の申請をしたい
- 身体の機能に不安がある
- 介護予防のサービスを利用したい
- 今の健康を維持したい

■権利を守るための相談

- 悪質な訪問販売の被害にあった
- 虐待にあっている高齢者がいる
- 高齢者をつい怒鳴ってしまう
- 認知症になった時に財産の管理が不安

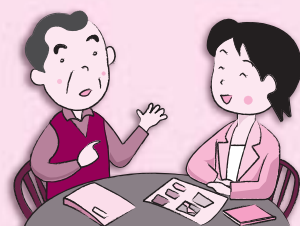
■その他の相談

- 近所の一人暮らしの高齢者が心配
- 地域にある高齢者のサークルを知りたい
- これからの生活が不安



高齢者に限らず、
保健・福祉全般についての
問い合わせや相談も行っています。

相談



地域包括 支援センター

支援



悩み・疑問・相談など
お気軽にご相談ください。
木村美幸保健師と
佐々木ひとみ社会福祉士が
対応します。

相談会と運動教室を開催しています

高齢者暮らしの相談会

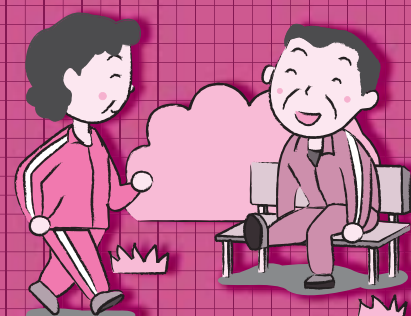
高齢者の暮らしに関わる介護、福祉、健康などの相談に対応します。家族の皆さんもぜひご利用ください。会場では脳活性ゲームも用意しています。

- 日時
毎月第2、第4火曜日
午前9時30分～午前11時30分
午後1時30分～午後4時30分
- 場所
老人保健福祉センター ロビー

介護予防運動教室～イスに座ってゆっくり運動

楽しみながら運動を行い、元気なうちから介護予防に取り組みましょう。健康増進室インストラクターが対応します。

- 日時
毎月第1、第3水曜日
午後2時～午後3時
- 場所
福祉の里総合センター
健康増進室
参加者は運動靴を持参してください。

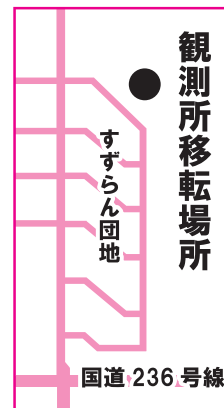


●問い合わせ 地域包括支援センター(保健福祉課介護予防担当) ☎53-3000

各課・施設の電話 / メールアドレス → 総務課 ☎52-2111 ✉soumu@sarabetsu.jp

→ 企画政策課 ☎52-2114 ✉kikaku@sarabetsu.jp

気象観測所が移転



若葉団地の公営住宅建替工事にともない、新たな場所に『更別地域気象観測所』が移転しました。
移転場所は更別南2線100番地13(すずらん団地北側)で、7月1日から従来通り、降雨量・風速・気温が観測されています。



温が観測されています。住民の皆さんを気象災害から守るための大切な気象観測の設備です。決して柵の中に入ったり、いたずらをしてはいけません。

●問い合わせ 総務課財務・管財担当 ☎52-2111

農業経営主のみなさんへ

『経営移譲』をお考え方は、農業委員会へ早めにご相談を
農業経営を後継者や第三者へ移譲するためには、農地を処分しなければなりません。農地の処分には農地法の許可や借り入れをしている農地の解約などが必要になります。また、65歳に達する日前までに経営移譲を行わなければ、経営移譲年金(農業者年金)の受給対象になりません。
来年1月から新たに経営主になる方が所得や税の申告をするとき、手続きが円滑に行えますので、移譲をお考えの方は農業委員会までお早めにご相談ください。



●問い合わせ 農業委員会事務局 ☎52-2116

大地震に備え、まずは耐震診断

地震による建物倒壊などの被害を未然に防ぎ、安全・安心なまちづくりのため、耐震診断費用の一部を助成しています。

- 対象地域
更別村全域
- 対象住宅
昭和56年5月31日以前に建築された住宅または床面積の2分の1以上を住宅として使用している併用住宅で、村内に住所を有する方が自ら居住しているもの。

耐震診断費用の助成例

延床面積	診断費用	村助成額	所有者負担
150㎡未満	6万9千円	4万6千円	2万3千円
150㎡以上 200㎡未満	8万1千円	5万4千円	2万7千円

非木造住宅の場合はその都度見積もりし3分の2を助成します。

●問い合わせ 建設水道課建築担当 ☎52-5200



9月1日(土) 開村記念日 温泉無料開放



開村記念日にあたる9月1日(土)に、福祉の里温泉を無料開放します。たくさんのお越しをお待ちしています。

- 対象者
村内外の方どなたでも無料で入れます。
- 時間
午後1時～午後10時 午後9時までに受け付けを済ませてください。
- 受付
受付名簿に氏名、市町村名、年齢区分を記入してください。
- 問い合わせ
役場保健福祉課(福祉の里総合センター)
介護保険担当 ☎53-3000



ふるさと館横の旧試験圃に、新たな特産品や観光資源にと平成22年からシャクヤクが植えられ、2年が過ぎた今年、見事な花を咲かせました。シャクヤクは、平成22年から毎年20鉢ずつ植え付けられ、5年かけて1鉢が栽培される予定です。消炎や鎮痛、抗菌の作用があることで知られる根の部分は5年掛けて育てられ、大きくなった生根を道内の業者に販売する予定です。2年前に植えられたおよそ3千600本のシャクヤクは、6月下旬ころから開花。赤や白、ピンクといった淡い色をした一重咲きの花は、ここ数日続いた暖かな天候に促され、満開になりました。



準優勝メダルを手に笑顔を見せる『更別ジャガーズ』の皆さん



7/18

ジャガーズ十勝大会V!全道大会準V!!

6月に開催された第41回全道少年大会帯広支部予選で優勝し、全日本学童北海道大会7月14〜16日、中標津町に出場した『更別ジャガーズ』のメンバーが見事、準優勝という成績を収めました。

帯広支部予選の決勝戦では、柳町イーグルスと対戦。二回、三回に1点ずつ先制されるも、見事なチームプレーで4-2で逆転勝利し、29年ぶり3回目の優勝を成し遂げました。

北北海道大会では強豪チームが揃う中、決勝まで駒を進めた地元根室管内のチーム、別海中央ジュニアイーグルスと対戦。2点を先制するも後半に4点を取られ2-4で惜敗。優勝は逃したものの、チーム始まって以来の準優勝を成し遂げました。

この輝かしい成果を報告しようとチームの皆さんが役場を表敬訪問。ジャガーズキャプテンの高橋悠真くんは、決勝では負けてしまいました。が準優勝できて良かったです。これから試合があるので頑張りたいと思います。応援よろしくお願いします」と挨拶。これを受けて岡出村長が、戦いを通じて一戦一戦、成長してくれたと思います。今後の活動に活かしてください。チームを支えてくださった関係者の皆さんにも感謝します」と活躍を称えました。



7/13

平和への願いを込めて

更別村戦没者追悼式(村主催)が社会福祉センターで開催され、遺族や来賓の皆さんおよそ60名が参列し、戦争で亡くなられた48名の冥福を祈りました。

式典では、執行委員長を務めた岡出村長が、不戦の誓いを新たに、郷土更別の更なる飛躍に努めます」と式辞を述べました。来賓の皆さんからの追悼の言葉に続き、会場では参列者が平和への願いを込めて祭壇に白菊を捧げました。

終了後、村遺族会(六戸功治会長)の皆さんが更別神社境内の殉公碑前に移動し、戦没者慰霊祭を実施。戦没者の在りし日を思い浮かべ冥福を祈っていました。

7/13

シャクヤクが満開♪



村商工会と村どんぐりスタンプ会が合同で、第5回夏!さらべつビアガーデンを開催。この日は、あいにくの曇り空で、最高気温は19.7度、最低気温は11.3度と肌寒い夏の夜となりましたが早くから大勢の皆さんが集まり賑わいました。

開催に先立ち、高木修一商工会長が、村民の皆さんに感謝の気持ちを含めて開催します。更別の短い夏を楽しんでください!と挨拶。用意された特設ステージでは、フラダンスやひよっとこ踊り、アマチュアバンドによる演奏が披露され、商工会員の皆さんが作る料理を食べながら仲間たちと楽しそうにおしゃべりをする姿が見られました。

7/20

ビールで乾杯!



7/18

韓国大学生と国際交流



(さようなら)と短い交流の名残を惜しみ別れを告げていました。

7/15

若さと熱気に包まれた更農祭



更別農業高校で生徒一丸となって準備に取り組んできた、第43回更農祭が開催。ステージ発表やバザーなどが行われ来場する皆さんを楽しませていました。

会場では、農業クラブや各分会の活動報告・クラブ活動の作品などが展示。バザーでは、カレーやうどんなどたくさんメニューが用意され、『17歳の贈り物』コーナーでは、生徒らが手作りのフランクフルトとアイスクリーム、更農コーヒールを販売。丹精込めて作られた加工品を美味しく、そくに食べてる来場者の姿がありました。

中でも一番の盛り上がりを見せていたのが、仮装カラオケ大会。カラフルな衣装を身にまとい、大勢の声援が飛び交うなど、会場は若さと熱気に包まれていました。





お知らせ

帯広開発建設部 出前講座のお知らせ

北海道開発局帯広開発建設部が行う事業は、皆さんの周辺のいたるところで実施されています。これらの事業についてもっと詳しく知っていただき、皆さんのご意見や生の声をお聞かせいただく場として『出前講座』を開催しています。

『出前講座』では、事業にたずさわる職員が最新情報を交えながら分かりやすくお話しします。子どもから大人まで幅広いメニューを用意していますので、興味のあるテーマや疑問がありましたらお気軽にご利用ください。

- 対象者
営利を目的としない公共性のある団体や自治体など
- 開講時間
原則、平日午前9時～午後5時
- 講演料
無料
- 申込方法
電話かFAX、またはホームページ
- その他
希望日の1カ月前までに申し込みをお願いします。また、会場準備などは、申し込み者側でお願いします。
- 問い合わせ
北海道開発局帯広開発建設部広報官
☎24 - 3193
FAX24 - 4867
http://www.ob.hkd.mlit.go.jp/

戦後海外から引き揚げて 来られた皆さんへ

税関では戦後、海外から引き揚げて来られた方からお預かりしている、約87万件の次のような未返還の保管証券類をお返ししています。

- 通貨・証券
終戦後、海外から引き揚げて来られた方が、上陸地の税関・運輸局に預けられた通貨・証券。

帰国前に樺太や、満州にあった在外公館、日本人自治会に預けられた通貨・証券などのうち日本に返還されたもの。

返還の請求は本人だけではなく、家族の方でも構いません。お気軽にお問い合せください。

- 問い合わせ
函館税関釧路税関支署十勝出張所
☎01558)2 - 0406

刑務作業製品を展示即売

帯広刑務所では、施設の果たす役割をご理解いただくため、全国の刑務所で製作した木工家具製品や金属製品などの刑務作業製品を展示即売します。所内で収穫した野菜の格安販売も行いますので、多くの皆さんのご来所をお待ちしています。

- 日時
9月8日(土) 午前9時～午後3時
- 場所
帯広市別府町南13線33番地
帯広刑務所
- 問い合わせ
帯広刑務所企画部門 ☎48 - 7998

9月11日は「警察相談の日」

警察では、身の回りにおける出来事など、生活の安全に関する幅広い相談に応じています。

警察相談専用窓口の全国共通電話番号である「9110」にちなんで、9月11日を「警察相談の日」としており、局番なしの「9110」にかけると、かけた地域を管轄する方面本部の警察相談室につながります。プッシュ回線、携帯電話、PHSから利用でき、ダイヤル回線、一部のIP電話をご利用の方は「釧路方面本部警察相談センター」へお電話してください。

- 問い合わせ
釧路方面本部帯広警察署 ☎25 - 0110
釧路方面本部警察相談センター ☎(0154)23 - 9110

子宮頸がん検診受診 促進講演会を開催

十勝総合振興局では、子宮頸がんに関する正しい知識を普及・啓発し、検診受診に向けた動機付けを図っていくことを目的に子宮頸がん検診受診促進講演会を開催します。

また、併せてがん予防パネル展を開催しますのでお気軽にお立ち寄りください。

- 日時
9月12日(水)
午前10時～午前11時30分
- 場所
帯広市西4条南13丁目1番地
とかちプラザ1階大集会室
- 内容
がん検診受診促進講演会
・講演
『子宮頸がんを知ってください』
・講師
北海道対がん協会細胞診センター 所長 藤田 博正氏
がん予防パネル展
パネル説明及び乳がん触診用モデル解説
- 問い合わせ
十勝総合振興局保健環境部保健行政室 ☎27 - 8638

内閣総理大臣名の 書状を贈呈します

先の大戦において、外地など(事変地の区域または戦地の区域)に派遣され戦時衛生勤務に従事された、旧日本赤十字社救護看護婦と旧陸海軍従軍看護婦の方(慰労給付金受給者は除く)に対して、その苦勞に報いるため内閣総理大臣名の書状を贈呈しています。

訴求期限は平成25年3月31日までとなっています。詳しくはお問い合せください。

本人または家族などからの連絡をお待ちしています。

- 問い合わせ
総務省大臣官房総務課管理室
☎03)5253 - 5182
FAX03)5253 - 5190

道の駅さらべつと カントリーパークのHPを開設

『道の駅さらべつ(情報拠点施設)』と『さらべつカントリーパーク』の情報が併せて掲載されているホームページが開設されました。ホームページは7月23日から公開されています。

施設情報のほかに、村のイベントや観光情報が掲載されています。今後も新しい情報を発信していきますので是非一度ご覧ください。

- URL
http://www.sarabetsu-pipopa.jp/



- 問い合わせ
株式会社さらべつ産業振興公社 ☎53 - 3663

全国一斉『高齢者・障がい者の 人権あんしん相談』強化週間

全国では、高齢者や障がい者に対する暴行・虐待などの人権侵害事案が依然として数多く発生しています。このような問題の解決を図るため、法務省では『高齢者・障がい者の人権あんしん相談』の強化週間として人権相談活動に取り組みます。

- 人権あんしん電話相談
☎0570)003 - 110
- 強化期間
9月10日(月)～9月16日(日)
- 受付時間
9月10日(月)～9月14日(金)
午前8時30分～午後7時
9月15日(土)～9月16日(日)
午前10時～午後5時
- その他
面接相談は平日午前8時30分から午後5時15分まで対応しています。
- 問い合わせ
釧路地方法務局人権擁護課 ☎0154)31 - 5014

洗濯機をご愛用の方へ

日本電機工業会では、家電製品を安全にお使いいただくために、事故の未然防止に取り組んでいます。

ここ最近、洗濯機の脱水槽が停止する前に洗濯物を取り出そうとして、衣類がからまり指を切断する事故が継続して発生しています。洗濯・脱水槽がゆっくりした回転でも危険です。確実に停止してから洗濯物を取り出してください。

また、洗濯・脱水槽が脱水途中にフタを開けても15秒以内に止まらなときやフタロックが解除されても止まらなときは故障のおそれがあり危険です。速やかに購入した販売店にご相談ください。

- 問い合わせ
一般社団法人日本電機工業会家電部 ☎03)3556 - 5887



募集

自衛官を募集します

募集種目	募集資格	募集期間	試験日
防衛大学校	高卒 (見込含) 21歳未満	9月3日～ 10月1日	1次 11月10日～11日
防衛医科大学校			1次 10月27日～28日
看護学生	高卒 (見込含) 24歳未満		1次 10月20日
自衛官候補生	男子 18歳以上 27歳未満	通年	受付時に連絡
	女子	8月1日～ 9月7日	1次 9月23日～26日

- 問い合わせ
帯広市西5条南14丁目N C サウスビル
自衛隊帯広募集案内所 ☎23 - 8718
http://www.mod.go.jp/pco/obihiro/

国民年金

後納制度が始まります (3年間の期限付き制度)

国民年金制度は、20歳から60歳に到達するまでの40年の間に国民年金保険料を納めていただくことで満額の老齢基礎年金を受給することができる制度です。しかし、保険料の未納期間などがある場合、将来の年金受給額が少なくなったり、年金そのものが受給できなくなってしまうことがあります。

このような事態を避けるために10月1日から国民年金保険料の納めることができる期間を過去2年から10年に延長とする後納制度が始まります。このことで、平成24年10月に申し込みをした場合は平成14年10月分からの保険料を納めることができます。ただし、既に老齢基礎年金の受給権をお持ちの方は、納めることができません。

なお、後納保険料を納付するためには事前にお申し込みいただき審査させていただくことになります。審査の結果、後納制度による納付をご利用いただけない場合があります。

後納保険料を納付できる期間は平成27年9月30日までの3年間です。該当する方は早めに手続きを済ませてください。

詳しくは帯広年金事務所へお問い合わせください。

- 問い合わせ
帯広年金事務所 ☎25 - 8113

税

村・道民税第2期、国民健康保険税 第2期納期限は8月31日(金)

納税には便利で確実な口座振替をご利用ください。

- 問い合わせ
役場住民生活課住民税担当 ☎52 - 2112

総合誌『さらべつ』原稿募集中！

毎年3月に発行している総合誌『さらべつ』の原稿を現在募集しています！

- 応募資格
村に住んでいる方や住んでいた方、村にゆかりのある方
- 募集作品
提言／論説／文芸作品(小説・詩・俳句・随想など)／芸術作品(絵画・書道など)／腕自慢(農作物・家畜など腕自慢になるものを写真で出品)／更別物語(昔話・回顧録・村の歴史など)／その他(旅行記・生活記録など)
- 応募方法
教育委員会事務局でお渡しする原稿用紙に20枚以内でお書きいただき、住所・氏名を明記してお寄せください。(ペンネームの場合はその旨を付記)原稿はお返しできませんのであらかじめご了承ください。
- 募集締切
9月28日(金)



たくさんのお応募をお待ちしています。

あまのあきしろ
モデル 天野章弘くん(昭和区)

更別村文化・スポーツ賞候補者を募集



平成23年度表彰式の様子

教育委員会では、皆さんから推薦のあった個人や団体へ文化・スポーツ賞などを贈り、功績を讃えています。皆さんからの推薦をお待ちしています。

■表彰内容

文化・スポーツ賞

文化・スポーツの向上発展に、特に功績が顕著であると認められる個人や団体
文化・スポーツ奨励賞

各種団体の育成普及推進に寄与した方や大会などで成績が優秀と認められる個人や団体

■受賞候補者の推薦

9月21日(金)までに教育委員会事務局へ『文化賞・スポーツ賞等候補者推薦書』を提出してください。推薦書は同事務局で配布しています。

■夢民かわら版に関する問い合わせ 教育委員会事務局生涯学習担当 ☎52-3171

農村環境改善センター

図書室 今月のおすすめ本

かしこく暮らす100の知恵

阿部絢子 / 著



地にしっかりと足をつけて暮らすための知恵を家事の達人が伝授します。シンプルで豊かな暮らしがつづられた一冊です。

頭がよくなる こどものきりがみ

小林一夫・篠原菊紀 / 監



人生は先に行くほど豊かになる。価値観をしなやかに変えながら理想を追い続ける『豊かで新しい』生き方を見つけるワークブックです。

ワンダフル・エイジング

日下菜穂子 / 著



Atorie アトリ絵



柏町 さいとう 齋藤 さあや 咲彩 さん



山内さん優勝 中央中学生が大活躍！
高木さん・佐藤さん準優勝
6月に開催された第43回北海道中学校陸上競技大会十勝予選走り幅跳びで更別中央中学校3年生の山内美来さんが5m20cmの記録をマークし優勝。7月に開催された全十勝夏季ソフトテニス大会で同中学校3年生の高木佐和さんと佐藤葉月さんのペアが準優勝と輝かしい成績を収めました。
7月24日、教育委員会事務局を訪れた生徒たちは、阿部義昭教育長に十勝大会の成績を報告し、全道大会への意気込みを語りました。旭川市で行われる全道大会へ出場する山内さんは「全道優勝できるよう頑張ります」と、北見市で行われる全道大会へ出場する高木さんは「自分らしい試合をして、悔いの残らないよう頑張ります」と、佐藤さんは「試合に勝つこと以上に楽しんでプレーをしてきたいです」と話し、阿部教育長は、体調を整え普段の力を出し、悔いのない大会にきてくださることを願っていました。



(前列左から)佐藤さん、高木さん、山内さん
(後列左から)太田教諭、阿部教育長、川田教頭

- Sports**
- 優勝 7/9 7/18 村長杯 野球選手権大会
 - 2位 農協
 - 3位 学校連合
 - 優勝 6/28 7/6 行政区対抗ソフトボール選手権大会
 - 2位 更別東区
 - 3位 柏町
 - 優勝 5/28 7/5 更別あさ野球大会
 - 2位 Rookies
 - 3位 農協
 - 優勝 3位 K M B C
 - 2位 農協
 - 3位 学校連合

『更農祭を終えて』
生活科学科3年 鈴木 理恵
今年で43回目を迎えた更農祭は、全校生徒がさまざまな壁を乗り越えながら無事に幕を下ろすことができました。
生徒会執行部は、準備期間前から集まってスクールテーマやテーマソングなどを決めてきました。昼休みも放課後も生徒会活動！去年も同じように活動していたはずが、今年は最高学年という重責もあつたためか、とても忙しく感じました。正直「生徒会長なんてやらなければよかった、投げ出したい」と思っただけもありました。しかし、執行部やクラスみんなが支えてくれたので、頑張ることができ、人と人との繋がりをイメージした更農祭スクールテーマ【まる〜手と手を繋ぎ大きなまをを描こう】を、準備期間から実感することができました。
今年が最後の3年生は、どのクラスにも負けないよう努力を重ね、3年間の中で最高のものをつくり上げました。1・2年生は特にパフォーマンスに力が入っており圧倒されると同時に



来年度への期待が膨らみました。どの場面でも、必ず誰かが笑顔だったので、生徒一人一人にとって素敵な思い出になったのではないかと思います。特に、初日の音楽鑑賞会は、みんなが盛り上がりたてたかどうかが不安でいっぱいでしたが、みんなまぶしいくらい笑顔になっていました。その笑顔一つ一つがとても嬉しく、運営の苦勞を吹き飛ばしてくれました。
無事に更農祭が終わったものの、課題や反省はたくさん出てきました。この課題や反省を後輩たちに引き継ぎ、来年は今年よりも盛り上がる更農祭にして欲しいと思います。

更別農業高校 ニュース

戸籍の窓口

希望者のみ掲載

誕生おめでとう

やす むら ほ の か
安 村 穂乃花ちゃん
眞太朗・由佳(南 更 別 区)
保護者敬称略

お悔やみ申し上げます

堂 場 な かさん 99歳
(本 町)
細 川 ミツヨさん 93歳
(南 更 別 区)

人のうごき

■人 口

3,388人(- 12人)【内外国人17人】
男1,676人(- 2人)

【内外国人10人】

女1,712人(- 10人)

【内外国人7人】

■世帯数

1,281世帯(- 11)

【内外国人10世帯】

7月1日現在。()内は前月比。

地域安全ニュース

■更別村の交通死亡事故死ゼロ記録
1,095日(7月31日現在)

■7月の村内交通事故件数

4件(人身0件 物損4件)

【今年1月からの計42件】

■7月の村内犯罪発生件数

1件

【今年1月からの計3件】



佐藤 さとう
陽稀 くるみ
平成23年8月23日生
曙町



天野 あまの
颯人 くるみ
平成23年8月31日生
昭和区

はじめまして、我が家のややメ
タボな息子、陽稀です。

やんちゃで、いつも動き回って
元気いっぱいです。これからも元
気で大きな子に育ってね♡♡

雄大・エリカ

食欲旺盛で甘えん坊の颯人く
ん。最近、お兄ちゃんといつも
仲良く遊んでいます。ニコニコ笑
顔で、明るく元気にスクスクと育
ってね。

洋一・昌代

ご厚意に感謝します

- 妹尾起作さん(神奈川県)から土地(山林172㎡)の寄付をいただきました。
- 高橋照域さん(静岡県)から土地(山林132㎡)の寄付をいただきました。
- 細川坦さん(南更別区)から寄付金をいただきました。

ご厚意に感謝します。ありがとうございました。

承諾者のみ受付順に掲載



広報さらべつ 8月号
Public Relations Sarabetsu 2012 vol.599

平成24年8月10日発行(vol.599)

更別村役場 住民生活課

〒089-1595

北海道河西郡更別村字更別

南1線93番地

☎0155(52)2111(代表) ☎0155(52)2812

ホームページ <http://www.sarabetsu.jp/>

Eメール(代表) village-office@sarabetsu.jp



西山真理子園長が園児に向
け、今日はいつも遊んでる姿
をいっぱい見てもらい、楽し
んでくださいと呼びかけス
タート。保護者も一緒に参加
した駆けっこやリズム運動。
大人もできないような縄跳び
の技を披露する園児など、声
援や笑い声が絶えない楽しい
会となりました。

7月15日、どんぐり保育園
で、生活と運動あそび発表会
が開催され、園児らは大勢集
まった保護者や地域の皆さん
の前で元気な姿を披露しまし
た。

表紙の風景